カトリック幟町教会報
平和の鐘
2022年
8月
No.516

ただで受けたのだから
ただで与えなさい(マタイ 10・8)

パヴァン神父

みなさん、初めまして。私はミラノ会のパヴァンです。南インドからまいりました。カトリックの家族の中でカトリックの信仰を養われました。シスターの運営する学校に通い、インドがヒンズー教の強い国にもかかわらず、私はカトリックの環境の中で育ちました。親類にシスターや神父もいたこともあって、自然と司祭へのあこがれが芽生えました。宣教師の生活がどんなものか具体的にはわかりませんでしたが、教会のミラノ会の宣教師たちを見ているうちに宣教師になりたいという望みがわきました。この望みが湧いた時からいつもわたしとともにあったのは、聖書のことば「ただで受けたのだからただで与えなさい」です。助祭の時「日本に行ったらどうですか？」と聞かれました。想像もしていなかったことなので、びっくりしてただ「日本に行きます」と答えましたが、それを聞いた指導者はわたしのことを良く知っていましたし、ミラノ会総長も日本での宣教の長い方でしたので、その方たちがそう言うならと信頼して答えたのです。

インドで 2019 年 8 月 10 日に叙階を受けて数か月後、日本にやってきました。それがなんと教皇様の来日の前日だったのです。おかげで教皇様の東京でのミサにも参加することができました。最初のクリスマスは広島教区でした。まさか日本語の勉強が終わって広島に派遣されるとは夢にも思っていませんでした。東京で2年間日本語学校に通い、広島にやってきたのは1月 21 日です。復活祭の後、幟町教会で司牧がスタートしました。幟町教会で本格的に司祭の仕事を始められることをとてもうれしく思っています。

2 年半前、初めて広島でカテドラルを見た時のことをよく覚えています。聖堂に描かれたイエスの再臨から実は原爆のイメージを受けました。原爆の中から立ち上がって平和を築き上げた街なのだと感じました。そして復活の主のあいさつが聞こえてきました。

「あなたがたに平和があるように。」

これから皆さんのお世話になります。よろしくお願いいたします。

宣教司牧評議会からの報告

白浜司教さまは広島教区の新たな方向性を司教教書『ともに歩むあたたかさのある教会をめざそう』で示してくださいました。

最近、幟町教会でも活動グループの学習会が増え、新たな方が活動グループに加わってくださり、皆さんが活発に元気になってきたように感じています。

特に国際グループの若者たちは自分たちの学習会だけでなく、ミサの典礼、庭の清掃や結婚式等の活動にも前向きに関わってくださっています。元気があふれています。

コロナ禍がなかなか収束しませんが、マスクの着用・換気対策等感染対策を十分に行いつつ活動を始めていきたいと思っています。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

1. 主日ミサについて

- 換気のため、ステンドガラスで左右開くところは御ミサ前にすべて開放、扇風機も外に向け通気を良くし、聖堂後ろの左右木のドアも開放します。
- 前席の空席が目立つので前から詰めてお座りください。
- 主日の 9:30 ミサの参加者が増えています。分散のため、土曜日のミサや日曜日 7:30～、14：30～英語ミサへの参加もご検討ください。

2. 地区ブロック会の組織改編について

＊ 地区ブロック・・・小教区の中で信徒の住んでいる居住地に当たるところを大きく東西南北にわけたブロック

- コロナ禍で地区毎の活動が難しくなり、地区委員の高齢化で引継ぎ等が難しく、地区委員としての活動が十分出来なくなりました。地区ブロックを統合し緩やかな支援を再開することとします。

＊ 地区委員を無くして、それを担当するのが、各ブロックの代表とお手伝いの人となります。

- 年に１回ぐらいの顔合わせ等、地区ブロック会を開催し懇親を図ります。

3. 敬老行事について

- ９月 18 日（日）９；３０敬老祝賀ミサ後に病者の塗油を行っていただきます。

  病者の塗油ご希望の方はご参加ください。（感染状況により変更あります）
- 対象者（75 歳以上）の方に 神父様の御祝いの言葉を書いたものや御絵を入れた封書 を送付いたします（社会部）。高齢者・介護者用教会の情報も同封します。

4. ロザリオの祈りについて

- 7月１７日から、毎週日曜日、開始時間を 9:00 からに変更し、各週で先唱担当を決めて実施します。 第二日曜日はフィリピン C から２名、先唱のご協力をいただく。終了は御ミサのはじまりの 10 分 前（9:20）とします。

5. JOC（日本カトリック青年労働者連盟）の皆さんがカトリック会館 2 階会議室で毎月第３日曜の 13：00～15：00 の間、会議や分かち合いをされることになりました。よろしくお願いいたします。

6. フィリピン Ｇｒ （第２日曜日 14:30）とベトナム Ｇｒ（第４日曜日 11：30）

の皆さんがミサ後に、庭の清掃を協力してくださることになりました。

7. 救急箱について

冷えピタ・血圧計・酸素濃度計・ 体温計を救護担当に整備して頂きました。
事務所にあります。ご活用ください。

8. フィリピングループ

６月１２日（日）フィリピン独立記念日をミサの中でお祝いしました。
ミサ後のミニバザーでの売り上げ２万５千円ほどを教会へ寄付していただきました。

9. 猫が建物や聖堂に入りカーペット等汚れるケースが発生しています。
聖堂の入口（地下聖堂・聖母祭壇・大聖堂入口）を常時閉としてください。
ご協力お願いいたします。（扉にポスターを貼っています）

10.荻神父さまより

(1)ミサ式次第について

・ 新しいミサの式次第が 11 月待降節第１主日(11 月２７日)に変更、変更の趣旨、ポイントの説明、 簡単な練習を秋ごろの９：３０のミサ後に行います。
・ 祈りの本を信徒各自で購入してください。
推奨「ミサ式次第【会衆用】簡易版」光明社 110 円

(2)新型コロナ感染防止対策について

・７月１７日（日）からステージ１からステージ２にしました。
幟町教会では歌唱なしとし、その他の感染 対策はそのまま継続します。状況により随時（公開ミサの中止を含め）判断していきます。
・ 聖堂内人数制限を原則１８０名（聖歌隊は別）とします。
足元の赤いシー ルのところに間隔をとりお座りください。

(3)聖堂やカトリック会館で使用される部屋のエアコンは、節電のため設定温度を原則27度としてください。

（聖堂エアコン操作される方は温度セットの確認をお願いします。）

パーチェ を世界に

（イタリア語で「平和」）

広島市内の小学生が平和への思いを発表する「こどもピースサミット」で、AB くん(小6)が大賞に選ばれ、8月６日の平和記念式典で、こども代表として「平和への誓い」を読み上げることになりました。
子どもたちが考えた平和の誓いに耳を傾け、世界に願いが届くよう共に祈りましょう。

おめでとうございます

幼児洗礼

6月 12 日　1 人

7月3日　　2 人

堅信式

6 月 5 日、15 人が堅信を受けられました。おめでとうございます。

国際グループの若者たちが中心になり、ミサ後に教会庭の掃除をしてくださることになりました。
フィリピン Gr（第2日曜日）・ベトナム Gr（第 4 日曜日）
6月 23 日は、たくさんの若者が参加してくださり、施設管理部が支援して草取り、銅像清掃、庭の掃除をしました。若者パワーは凄い！！

編集後記　ロシアがウクライナに侵攻して、5 箇月を過ぎた。ロシア正教の主教は、侵攻を容認しているとの事。同じキリスト教徒として複雑な気持ちになる。（の）

カトリック幟町教会

〒730-0016　広島市中区幟町 4 番 42 号
電話　082-221-0621
ファクス　082-221-8486
ホームページ http://noboricho.catholic.hiroshima.jp

ミサの時間

日曜日　7:30、9:30、14:30～（英語）
第 1 日曜日　15:00（ポルトガル語）
第 4 日曜日　11:30（ベトナム語）
月の最後の日曜日　17:00（スペイン語）
平日　7:00　　金曜日　7:00、10:00
土曜日 7:00、18:00（主日）

主任司祭　荻 喜代治 神父
助任司祭　三宅 仁孝 神父・パヴァン神父　　シスター　小野島照子（援助修道会）